

# jokinchan エース

空間除菌システム  
低濃度二酸化塩素発生装置

ウイルス  
除去

浮遊ウイルスの99%除去

除菌

浮遊細菌の99%除去

カビ  
抑制

カビ増殖となる菌糸の抑制

消臭

各種悪臭成分の消臭



## 《二酸化塩素について》

アメリカ、ヨーロッパでは二酸化塩素を用いた除菌が広く行われています。  
アメリカ環境保安庁、アメリカ食品薬品局、世界保健機構（WHO）において安全性、  
殺菌消毒性能、消臭性能、防腐等の効果が認められています。  
2001年、炭疽菌のバイオテロでは建物の除染に二酸化塩素が使用されました。  
日本では小麦粉処理剤や、プールの消毒、製紙業界でも使用されており安全です。



床置きタイプ



棚置きタイプ



カラーバリエーション一例

\*別途料金でお部屋に合わせたオリジナルデザインも作成できます。

お問い合わせ先

# 二酸化塩素による除菌の安全性

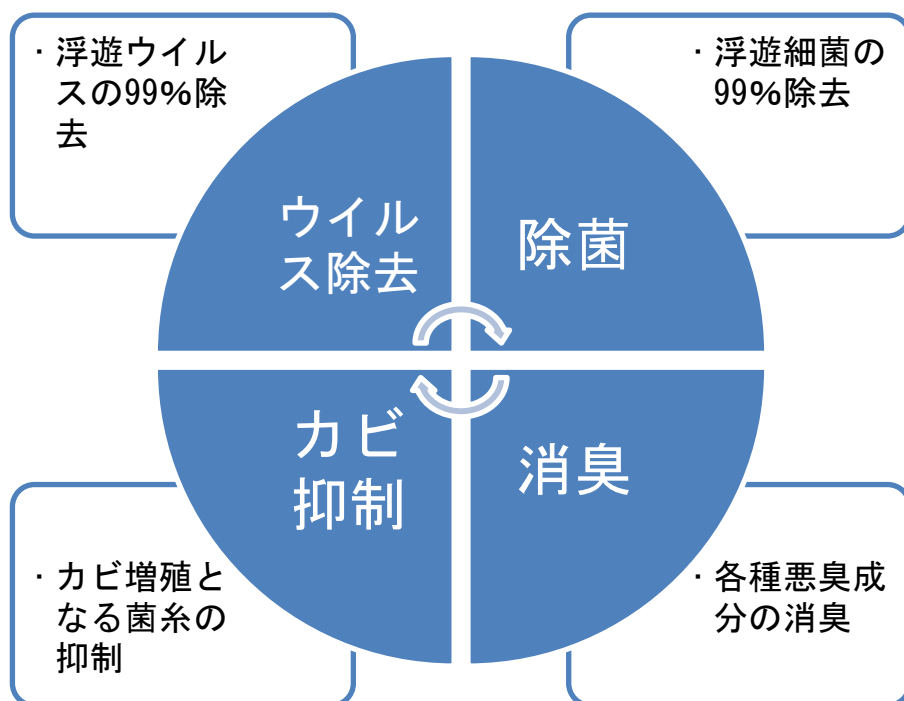
## 次亜塩素酸ナトリウム

- ・水中などに有機物がある場合、消毒副生成物として発がん性の恐れがあるトリハロメタンなどの塩素化合物の生成。

## 二酸化塩素

- ・トリハロメタンなどの塩素化合物の生成はありませんので安心です。

# 二酸化塩素分子の働き



# ～Jokinchan ACE～

## 世界で認められた二酸化塩素による 除菌・消臭

現在日本では、次亜塩素酸ナトリウムによる除菌・消臭が多く用いられていますが、アメリカ、ヨーロッパでは二酸化塩素を用いた除菌が広く行われています。

アメリカ環境保安庁、アメリカ食品薬品局、世界保健機構（WHO）において安全性、殺菌消毒性能、消臭性能、防腐等の効果が認められています。

現在多く使われている、次亜塩素酸ナトリウムでの除菌・消臭では、水中などに有機物がある場合、消毒副生成物として**発がん性の恐れがあるトリハロメタン\***などの塩素化合物が生成されてしまいます。

\*発癌性：トリハロメタンの一種、クロロホルムとブロモジクロロメタンは世界保健機構（WHO）の国際がん研究機関（IARC）により「グループ 2B：発がん性の恐れがある」とされています。マウスではこれら物質の発がん性を示す証拠が十分あるものの、人に対しての影響は詳しく分かっていないため「発がん性の恐れがある」という表現になっています。

一般的な水道水は塩素で除菌・消毒していますので、トリハロメタンが生成され、一般的な水道水用の浄水器はこのトリハロメタンの除去が主な性能となっております。

一方で、二酸化塩素による除菌ではこのトリハロメタンのような塩素化合物は生成されませんので安全性が高いと言えます。

二酸化塩素という物質は気体（ガス）の状態が存在し、大気中のウイルス・菌などを酸化させ機能を低下させます。

具体的には二酸化塩素分子には4つの力があり、ウイルス除去、除菌、カビ抑制、消臭 の働きがあります。

しかしながら、二酸化塩素は酸化力が強い故に、すぐに酸化してしまい気体のままの保存、管理が難しいとされていました。それならば、新鮮な二酸化塩素をその場で生成してしまおうと言うのが、この **Jokinchan-ACE** なのです！